

2006  
8

No.23

# JIEA 国際交流協会だより

JOYO INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

発行 城陽市国際交流協会  
〒610-0121  
城陽市寺田西ノ口7-4  
(西邦ビル2階)  
TEL: 0774-57-0713  
FAX: 0774-55-0560  
Eメールアドレス: jiea@balloon.ne.jp

## 活力ある国際交流をめざして!



総会での工藤香代子会長

**海外におけるボランティア**  
総会終了後、迫和成氏を講師に迎え記念講演会「海外におけるボランティア」を開催いたしました。講演では迫氏が2003年4月から2年間、モンゴルのインフラ・建設・建築などに関わる技術指導や講演活動とともに現地での体験・見聞された暮らしや風習、遊牧民のユニークな住居や馬・草原との付き合い方、両国文化の相違点、日本への好意などを、ODAやNPOによる海外協力の感想などを映像を交えて聞くことができました。また、帰国後の日本の感想など興味深く大切な意見を伺うことができました。

2006年5月13日(土)に文化パルク城陽大会議室で2006年度総会を開催し、2005年度事業報告・決算、2006年度事業計画・予算の承認をいただきました。今年度は語学講座事業、国際交流活動補助事業、親善大使事業、会員研修事業、バンクーバー市を訪問する姉妹都市体験学習事業など9事業を行う計画です。また、清水克彦監事の退任に伴い柏本光司監事が選出されました。

### 2006年度総会&記念講演会を開催

事業名	事業概要
<b>(1) 啓発事業</b>	
会報発行事業	協会の活動状況や国際交流の情報の紹介。年2回発行。
語学講座事業	語学講座(英会話・ハンブル・中国語)を開催。
<b>(2) 姉妹都市交流事業</b>	
絵画交流展示事業	姉妹都市と幼児・小学生の絵画各40点を相互交換し展示。
姉妹都市体験学習事業	市民訪問団を姉妹都市バンクーバー市へ派遣。
<b>(3) 交流促進事業</b>	
国際交流活動補助事業	市民の草の根交流を推進するため、その活動に対して補助。
国際交流親善大使事業	出身国で城陽市の広報活動を行う者を大使に委嘱。
交流会事業	海外の文化を紹介・体験する交流会の開催。
ボランティア事業	ホームステイ・通訳・事業協力・日本語指導等のボランティア活動。
国際交流会員研修事業	国際交流に関わる視察の実施や会議への参加。

### ワールド・スタディ 日豪交流年2006記念事業 オーストラリア・フィジカルシアターと 大阪国際交流センター 国際交流会員研修

日豪友好協力基本条約の締結30周年を記念して、オーストラリアを本拠地に世界的に活躍しているサーカスカンパニー「CIRCA(サーカ!)」のダンスとサーカスを融合した「フィジカルシアター」を観賞します。

また、公演に先立って会場となる大阪国際交流センターとベルギー・フランドル交流センターを見学します。皆様のご参加をお待ちしております。

▽行き先: 大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)

▽日時: 2006年8月31日(木) 午後2時 市役所南側正面玄関集合、午後9時45分 同解散予定

▽参加費: 会員 1,000円 一般 2,000円(別途弁当代1,000円を負担願います。)

▽申込み: 「会員研修参加希望」と住所、氏名(フリガナ)、電話、ファックス(またはメールアドレス)を明記し、往復はがき、ファックス、Eメールまたは協会窓口でお申し込みください。なお、参加費は8月22日(火)までにお支払いください。

▽募集人数: 35人(先着順)

▽問合せ・申込み先は紙面上部をご覧ください。

### 移転のお知らせ JIEA moved!

既に会員の皆様にはお知らせいたしました。が、城陽市国際交流協会は去る2006年2月22日に右記へ移転しました。お車で来られる時は駐車場(地図中Pサイン)をご利用下さい。



記念講演会の様子

### 城陽市国際交流協会役員 2006.5.13~2007.3.31

役職	氏名	所属等
会長	工藤 香代子	学識経験者
副会長	岡田 正己	城陽ライオンズクラブ
副会長	山岡 誠	(財)城陽市民余暇活動センター
理事	浅井 達志	京都城陽ロータリークラブ
理事	新井 史人	(社)城陽青年会議所
理事	市村 俊行	城陽市文化協会
理事	井上 美知子	国際ソロプチミスト南京都
理事	木村 文子	城陽市教育委員会
理事	西村 公一	JA京都やましろ
理事	野村 修三	城陽市議会
理事	伴 とし子	城陽市高齢者クラブ連合会
理事	人見 章夫	城陽市体育協会
理事	山中 信和	日韓親善京都「桜と権」の会
監事	柏本 光司	城陽市
監事	久保 勝文	城陽商工会議所
顧問	山口 吉男	前会長

(敬称略・五十音順)

### かけはし

記録的な集中豪雨となった梅雨もようやく終わりを告げました。昨今はテロリズム、イスラエルのレバノン・パレスチナ侵攻をはじめとする地域紛争、ミサイル問題など、世界を揺るがす事件が絶えず、また地震などの災害も頻りに報じられております。

平和であることの本質を見失ってしまうような世界情勢の中で、今まさに国境を越えた協力が必要とされています。紙面にもありませんように、協会では2006年3月の第11回中学生韓国派遣や5月のJIEAシニアボランティア活動など、若い世代からシニアまで幅広い国際交流に参加していただく機会を提供し、市民一人ひとりによる草の根交流を推し進めることで国際化への理解を深め、不安定な国際社会の中でリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指し、事業に取り組んでおります。

今後の取組みとしては日豪交流年記念イベントへの参加、ホームステイ、また各種語学講座等の事業を予定しており、皆様のご参加をお待ちいたしております。最後となりましたが、2006年2月に協会事務局を移転したことをご報告いたしますとともに、役員・スタッフ一同、さらなる国際交流の推進にますます励む所存であります。今後とも暖かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

会長 工藤 香代子



## 語学講座のご案内

外国語を話せるようになりたいと思いませんか？ネイティブ・スピーカー（その言語を母国語としている人）による楽しい授業で、語学だけでなく、彼らの背景にある文化や生活習慣も学べば、それまで遠かった国がぐっと近くになります。

### 韓国語講座

- ▼期 間 2006年9月6日(水)～10月11日(水) 全6回、毎週水曜日
- ▼時 間 午後7時～8時30分
- ▼講 師 尹道心(ユン・ドウシム)先生、金仁吉(キム・インギル)先生
- ▼定 員 35人 (2クラス。応募多数の場合は協会会員を優先し、抽選します。)
- ▼締切り 8月28日(月)



### 中国語講座

- ▼期 間 2006年10月6日(金)～11月17日(金) 全6回、毎週金曜日、但し11月3日は休講。
- ▼時 間 午後7時～8時30分
- ▼講 師 薛茵(シュウエイン)先生
- ▼定 員 25人
- ▼締切り 9月27日(水)



### 英会話講座(昼間・夜間課程)

- ▼期 間 2006年11月～12月の開講を予定しています。
- ▼定 員 各講座35人 (2クラス。応募多数の場合は協会会員を優先し、抽選します。)

(各講座とも)

- ▼場 所 城陽市国際交流協会
- ▼受講料 会員 2,000円 一般 5,000円・
- ▼応募方法 往復はがき、ファックス、メールまたは協会窓口にて講座名、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、会員/入会希望/一般の区分、協会よりの返信方法(郵送、ファックス、メール)を明記の上協会までお申し込み下さい。なお、郵送の場合返信用ハガキの表には、申込者の住所、氏名を記入してください。

## How about learning Japanese?

### 外国籍の方のための日本語教室

協会ではボランティアの協力により日本語教室を行っております。日本語を学びたい方は協会までお知らせください。

- ▼日 時 日時については相談に応じます。
- ▼場 所 城陽市国際交流協会
- ▼費 用 無料、ただしテキスト代が必要な時はこれをご負担下さい。
- ▼問合せ・申込み先は表紙面上部をご覧ください。

## あなたのサポートを待っています

“JOIにあふれたYO気な街”にマッチした国際交流協会を目指しています。グローバルな時代、積極的に海外の文化を体験してみませんか。ぜひ、ご入会ください。

#### 会員の特典

- ・語学講座や国際文化交流会など各種イベントを優先し割引で参加
- ・各種情報の提供

個人会費・・・年会費1口 3,000円  
 団体会費・・・年会費1口 10,000円  
 法人・賛助会員・年会費1口 20,000円

- ▼ 問い合わせ・申込み 城陽市国際交流協会 連絡先は表紙面上部をご覧ください。



3日目は慶州キョンジユにて天馬塚キョンマチョン、仏国寺ブルグクサなど、古墳や歴史的建造物を見学。その後はKTXという電車に乗って首都ソウルへ。この夜は民

## ホストファミリーで国際交流を!

協会では京都府国際センターとの共催で府下探訪を希望する留学生等の受入にともなうホストファミリーを募集しています。訪問されるのは京都府在住の大学生・大学院生・社会人等の外国籍の方で府下に暮らす方々との出会いを通し、地域についての知識を深めようと希望する方です。連休の週末にご家庭で草の根交流をしてみませんか。



- ▼訪問するのは10～15人の青年。ホームステイ期間は9月16日(土)～17日(日)の1泊2日。募集するホストファミリーは10～15家庭。2人受入も可能。快適に過ごして頂くために日本語等コミュニケーション・レベルへの希望に応じます。16日午後4時～17日午後5時はホストファミリーと過ごして頂く予定です。
- ▼協会に募集要項および申込書がありますので、希望される方はお問合せください。
- ▼応募は8月25日(金)までに申込書を協会に提出してください。(先着順受付)

## パトリックさんとマデリンさんを国際親善大使に



国際親善大使に委嘱されるパトリックさん(中央)とマデリンさん(右端)

城陽市のAET(英語指導助手)として英語を教えていたパトリック・スチュワートさんとマデリン・マントさん(共に米国ワシントン州出身)を国際交流親善大使に委嘱しました。パトリックさんは'03年7月から3年間、マデリンさんは'04年7月から2年間、市内の小・中学校で英語指導と国際理解教育を推進してきました。協会では'96年から、帰国するAETらを母国と城陽市の橋渡し役となる国際親善大使に任命。パトリックさんは12人目、マデリンさんは13人目の親善大使です。



## アンニョンハセヨ!!

### — 中学生が姉妹都市・慶山市を訪問 —

2006年3月28日～31日の3泊4日で、城陽市在住の中学生10人が姉妹都市の韓国慶山市を訪問しました。開空から釜山まで1時間余、更にバスで1時間、一行は慶山市に到着しました。まずは慶山市役所を表敬訪問。生徒代表2名が、「交流を深めたい」という意志を伝えるため一生懸命練習した韓国語で挨拶。その熱い気持ちが伝わったようで、慶山市長や職員の方々が優しく話しかけてくれました。その後慶山市を紹介するビデオを鑑賞。慶山市には自然がたくさんあり、また大学が多く教育設備が整っているということがわかりました。



2日目は慶山市の巴洞サドン中学校を訪問。開校3年と新しく、市内でも特にきれいな学校です。代表生徒10名との交流会では、最初は緊張していましたがすぐに打ち解け、英語とジェスチャーを交えて楽しく過ごしました。日本の給食よりも種類が豊富でとても豪華な給食も食べました。でもやっぱり辛かったようです。その後はみんな慶山市北部のカッパウイのある八公山(ハルゴンサン)に登りました。急で高い山でしたが、お互いの国の言葉を教えたりしながら登山を楽しみました。

## CINEMA シネマ CINEMA 子ぎつねへレン 2006年8月19日(土)

場 所 文化パーク城陽・ふれあいホール  
 時 間 ① 1:30～、② 3:45～、③ 6:00～  
 入場料 一般 1,000円(当日1,300円)  
 こども(3歳以上高校生まで) 700円(当日 900円)

※2005・06年度国際交流協会会員の皆様には7月中旬に招待券をお送りしました。お見逃しのないように!!

